施策番号	5-01-1	
施策名	"ふるさと草津の心(シ	ゲック・プライド)"の醸成

施策の概要

本市の魅力資源を、市民の生活やまちづくりのテーマに生かして、市民のまちづくりへの参画と市民としての自 負へと結びつけます。

成果指標(単位)	草津に住み続けたいと思う市民の割合(%)			
	平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成28年度			
目標値	(※基準値)	74	77	78
実績値	72.1	76.5	79.2	

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、草津市に住みたいと思う市民の割合は前年度と比較し、2.7ポイント上昇した。 「どちらとも言えない」と回答していた層が、「そう思う」「ややそう思う」層に移行したと考えられる。

施策の達成度評価

「平成27年度版草津市シティセールスアクションプラン」を策定し、重点アクションに取り組んだ。具体的な取り組み内容として、「たび丸PR活動」では市のマスコットキャラクターとして位置づけた「たび丸」を市内外で開催されるイベントへ派遣し、年間約150日を超える活動をした。新規事業の「イナズマロックフェス前哨イベント」では、例年9月に行われている「イナズマロックフェス」を地域密着型として子どもから高齢者まで繋がりを持てるイベントを実施できた。

評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方

平成29年度は、「草津市シティセールス戦略基本プラン」の後期取組期間の開始年度にあたり、これまでの活動で得た資源を活用するとともに、状況に応じた新しい手法を用い、シティセールスを推進する。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
シティセールス推進事業	企画調整課	0	「たび丸」PR活動や新規事業などを行い、 効果的にシビック・プライドの醸成に寄与 できた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
ふるさと寄附運営事務	企画調整課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 〇 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

施策	番号 5-01-②
施策	名 文化・芸術の振興

施策の概要

市民の創作活動を奨励するとともに、多様な発表・展示・鑑賞の場の充実、文化・芸術振興に繋がるイベントの 開催を通じて、文化芸術活動の振興を図ります。

成果指標(単位)	市美術展覧会の出品者数・観覧者数(人)			
	平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成28年度			
目標値	(※基準値)	2,100	2,200	2,300
実績値	2,053	2,143	2,273	

成果指標実績に対するコメント

市美術展覧会は、平成27年度に第53回を迎え、長きにわたり草津市民が文化芸術に親む場を提供してきた。 平成27年度については、前年度に比べ、観覧者数が増加したものの、出品数が減少した。

施策の達成度評価

平成27年度については、市美術展覧を開催し、市民が気軽に文化芸術に親しむことのできる場を提供した。また、くさつ市民アートフェスタでは、ワークショップを中心とした参加型のブースを多数出展し、市民が文化に触れるきっかけづくりを行った。

評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方

今後、一層の文化振興を図るためには、本市の文化振興の方針や政策を、具体的に明文化し、市民と共有することにより、関係機関との連携を深めつつ、戦略的に行動することが重要であると考えることから、(仮称)草津市文化振興計画の策定に向けた取り組みを進める。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

平成27年5月22日に、国において文化芸術の振興に関する基本的な方針(第4次)が閣議決定された。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由			
市美術展覧会開催事業	生涯学習課	0	開催初日には、ロビーコンサートを実施 し、会期中も多くの市民の方々に来場いた だいた。			
市民文化芸術活動支援事業	生涯学習課	0	アートフェスタを通じて、市民と協働での事 業展開を図ることができた。			
俳句のまちづくり事業	生涯学習課	0	俳句入門講座などを開催する中で、多くの 市民が参加され、俳句の仲間づくりから新 たな句会ができた。			
アミカホール管理運営事業	生涯学習課	0	文化活動の拠点施設として、日頃の練習、発表の場を提供するとともに、指定管理者による多様な文化事業の展開を図った。			

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
クレアホール管理運営事業	生涯学習課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 〇 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

施策番号	5-02-1
施策名	文化財調査の推進

施策の概要

発掘調査をはじめとした各種の文化財調査を推進するとともに、市内に残る歴史資産の実態を解明し、その成果を公表します。

成果指標(単位)	年度毎発掘調査終了面積/埋蔵文化財包蔵地全体面積(%)			
	平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成28年度			
目標値	(※基準値)	14.8	15.3	15.7
実績値	14.5	15.6	16.3	

成果指標実績に対するコメント

発掘調査終了面積は、前年度より0.7%上昇した。

個人住宅建設を含む民間開発に係る発掘調査を確実に終了することができた。

施策の達成度評価

南草津プリムタウン土地区画整理事業に伴う発掘調査について、滋賀県教育委員会へ調査協力を求めるとともに関係者との調整を綿密に行い、円滑な執行に努めた。

民間開発に伴う発掘調査について、事業計画の早期把握と開発関係者との調整に努め、円滑な執行に努めた。

評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方

平成27年度に着手した南草津プリムタウン土地区画整理事業に伴う発掘調査について、引き続き滋賀県教育委員会に調査の協力を求めるとともに調査体制の充実に努め、文化財調査の推進に努める。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

南草津プリムタウン土地区画整理事業に係る大規模発掘調査を実施した。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
埋蔵文化財発掘調査事業	文化財保護課	0	個人住宅建設等に係る発掘調査、各種開発に伴う試掘調査を確実に終了できた。
宅地開発等関連遺跡発掘調査 事業	文化財保護課	0	計画した発掘調査等を確実に終了することができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
未指定文化財調査事業	文化財保護課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 〇 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

施策番号	号 5-02-②
施策名	文化財の保全と継承

施策の概要

市内に残る文化財、伝統芸能等の将来への保全継承のため、国指定史跡等の地域と一体となった保存整備、文化財指定の推進、伝承者への支援など積極的な保存対策を講じます。

成果指標(単位)	市民意識調査の歴史資産の保全と活用に係る満足度評価(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	28.0	29.0	30.0
実績値	27.3	33.2	27.4	

成果指標実績に対するコメント

平成27年度の取り組み内容は、平成26年度とほぼ同等であることから、市民は、施策の一層の推進を求めていると考えられる。

施策の達成度評価

平成26年度に基本設計した史跡草津宿本陣東地区の土蔵2・4の保存修理工事を平成27年度より着手し、保存整備を進めることができた。また、指定文化財の管理助成を通じ、指定文化財所有者および管理者が行う文化財保全活動について、適切な指導および支援ができた。

評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方

史跡草津宿本陣東地区内の土蔵2・4の保存修理工事を引き続き実施する。 指定文化財の適正な保存管理が図れるよう、指定文化財所有者等へ適切な指導と支援を行う。 施策に関する情報発信や啓発活動に努め、市民の施策に対する理解と関心を深める取り組みを進める。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
史跡草津宿本陣保存整備事業	文化財保護課	0	計画どおり、土蔵2・4の保存修理工事を進めることができた。
文化財保護助成事業	文化財保護課	0	助成により、指定文化財の適切な保護等 を図ることができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
史跡野路小野山製鉄遺跡整備事業	文化財保護課
文化財保護審議会運営事業	文化財保護課
文化財保護推進事業	文化財保護課
史跡芦浦観音寺保存整備事業	文化財保護課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 〇 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

施策番号	5-02-3
施策名	歴史資産を生かしたま

施策の概要

各種文化財等の積極的な活用を推進するとともに、各種展示会、行事等を通じた様々な情報発信を行い、歴史文化の香りあふれた魅力あるまちづくりを進めます。

成果指標(単位)	史跡草津宿本陣・草津宿街道交流館が主催する講座等の参加率			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	100	100	100
実績値	89.5	82.3	69.7	

成果指標実績に対するコメント

指標の対象となる講座等のうち、本陣楽座連続定期公演の能囃子が低調であり実績値が低下となった。本陣の歴史空間に相応しい日本の伝統文化を身近かに感じてもらえる事業展開を目指したが、内容的に敷居が高いと感じる人が多かったと考える。

施策の達成度評価

本陣楽座の能囃子公演を除く事業の参加率は104%であり、草津の歴史文化に親しんでもらう機会づくりにつながった。しかし、参加率の低い事業については、内容や発信方法にさらなる工夫が必要である。

評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方

時宜に応じ、参加者のニーズを的確にとらえた魅力ある事業を継続して実施していく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
史跡草津宿本陣管理事業	草津宿街道交流館	0	目標としていた両館の入館者数30,900人 を達成した。
草津宿街道交流館運営事業	草津宿街道交流館	0	目標としていた両館の入館者数30,900人 を達成した。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
(仮称)歴史伝統館整備推進事業	文化財保護課
文化財普及啓発事業	文化財保護課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 〇 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった